

意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

案件名	第2期登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改訂（案）について		
意見の募集期間	令和6年2月14日（水）～令和6年3月15日（金）		
担当グループ	総務部企画調整グループ		
意見提出者数	3人		
意見件数	6件		
提出された意見の概要と市の考え方			
<p>【分類欄について】</p> <p>A：意見を案に反映したもの</p> <p>B：意見を既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>C：意見を今後の参考とするもの</p> <p>D：意見を案に反映しなかったもの・その他の意見等</p>			
No.	意見の概要	市の考え方	分類
1	テレワークの推進が必要であると考えますが、テレワークをしている場所から本社などの拠点への移動やその移動のしやすさが課題になると思いますが、この点をもっと詳しく書いた方がいいと考えます。	<p>テレワークは、コロナ禍において急速に普及した「ICT（情報通信技術）を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方を実現し、本拠地のオフィスに縛られない新たな働き方のツールの一つであると考えております。</p> <p>本総合戦略では、サテライトオフィス（えん）にテレワーク環境を整備し、テレワーク等に取り組みされる企業の進出を促進することで、新たな人の流れの創出や市内経済の活性化、活力ある地域社会の実現を図っていきたくと考えております。</p>	D
2	ワーケーションについて、登別温泉の旅館ホテルで実施することが想定されていると思いますが、観光政策と居住促進は、分けて考えないといけないと思います。人口減少に対する対策であるのかを分けて考えるべきではないでしょうか。	<p>本総合戦略では、「住み続けたい、住んでみたいと思える魅力あるまちへ」を目指すべきまちの姿として、人口減少対策や地方創生の推進を図ることとしています。</p> <p>観光施策や文化振興施策等を展開し、交流・関係人口を拡大していくことで、将来的な移住・定住につながるものと考えております。</p>	D
3	デジタル技術の活用とありますが、マイナンバーカードを活用した事例も検討してはどうでしょうか。例えば、市民に登別市内の旅館（温泉施設等）や観光施設を利用した際にマイナンバーカードを専用機器にかざすことで市民と判断でき、市民割引が適用されるといった仕組みに活用するとか。	<p>本総合戦略では、地方創生に対する基本的な考え方として、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえて本市の施策を検討することとしており、デジタル実装の基礎条件整備の一つとして「マイナンバーカードの普及促進・利活用拡大」を示しているところです。</p> <p>マイナンバーカードの利活用については、既に諸証明が発行可能な「コンビニ交付サービス」や「らくらく窓口証明書交付サービス」、また、「ぴったりサービス」による電子申請などの取組を進めているほか、今後も利活用促進に向けた検討を進めることとします。</p>	C

4	<p>年号を西暦、もしくは同時に表示していただきたい。過去、未来の話になりますので、年号だと何年前なのだろう、何年後なのだろうと、分からなくなってしまいます。</p>	<p>年号につきましては、西暦も合わせて表示するように修正します。（例：令和5年 → 令和5年（2023年））</p>	A
5	<p>この計画（総合戦略）は、人、財政が問題解決の核心だと思います。私の案ですが、</p> <p>①宿泊税を導入することを考える。</p> <p>②室蘭市と共同で、洋上風力、水素などの自然エネルギーの財政の道を探る。</p> <p>③政府に働きかけて、税制を変えてもらい、自治体の財政を豊かにするための方法を考える。</p> <p>④人口増の件は、十分に生活できる賃金が保障されなければ増えないと思いますので、政府の問題ではありますが、自治体として何が出来るか方法を考える。</p> <p>登別市は温泉で「稼ぐ」力がありますが、別な方法で「稼ぐ」二足のワラジを探すべきだと思います。</p>	<p>本総合戦略の一部改訂については、国が「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を改訂し、新たに「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定したことに伴い、デジタルの力を活用した地方の社会課題解決や魅力向上の取組の加速化・深化を図る観点から、地方版総合戦略において7項目の追加を求められていたところであり、今般、この7項目に関し一部改訂することとしております。</p> <p>また、本総合戦略は、登別市総合計画第3期基本計画に連なるものとして策定しており、この基本計画の主要な施策として、「公平、公正な行政運営と持続可能な財政運営」を掲げ、推進していくこととしております。</p> <p>令和8年度を始期とする次期総合戦略の策定においては、いただいたご意見も参考とさせていただきます、人口減少対策や地方創生に資する取組の検討を進めることとします。</p>	C
6	<p>図書館と市役所は町・市を代表するものであり、どういう市であるかを表します。</p> <p>市役所と図書館を併設することを希望します。</p>	<p>市役所新庁舎については、既に実施設計が完了しており、新庁舎に図書館を併設することはありませんが、登別市公共施設等総合管理計画において、図書館本館については、新築や既存施設への機能移転、複合的な施設の建設なども含めて今後の施設のあり方について検討することとしております。</p>	D